

平成 19 年度 グループ・プロジェクト研究計画書

(ノダカ) 氏 名	(ノダ タカヒコ) 野田 貴彦	研究科 センター等	知識科学教育研究センター
		講座名	宮田研究室
		指導教員	宮田 一乗
研究課題	バーチャルリアリティの先端技術を用いた インタラクティブな作品の製作 「風景バーテナー」		
研究目的	CGの最先端の技術とセンサ技術を統合し、3DCGの風景をリアルタイムにモデリングするインタラクティブなシステムを構築する。このシステムでは、カクテルとシェーカーのアナログで、体験の場を構築する。		
研究方法	グループワークによるアイデアの結晶化を経て、インタラクティブなシステムを構築する。システムの構築には、リアルタイムCG,センシング,映像投影法,デバイスデザイン,意匠設計などの総合的な実装技術を駆使する。		
研究の特色・ 意義	上記コンテストに参加することで、インタラクティブ技術を深く理解することと同時に、グループにおける知識創出や組織としての活動経験を積むことが期待できる。		
期待される 成果	成果として現時点で第3位の成績で東京予選の通過を決めている。今後作品の改良を通して、グループでのディスカッションを通して更なる知識の創発が期待できる。またこのコンテストに参加することで、他の作品や技術に触れることで今後の研究活動に有益なものになると考える。		